

令和5年度第2回三条市地域公共交通協議会（書面協議） 協議結果

1 協議過程

協議期間 令和5年8月22日（火）～令和5年8月29日（火）  
合意に至った日 令和5年8月30日（水）

2 議事内容

(1) 報告事項

デマンド交通停留所の見直しについて

⇒ 異議なし

(2) 協議事項

下田 MaaS 令和5年度実証運行の内容（案）について

⇒ 異議なし

(3) 報告・協議事項

令和5年度 AI オンデマンド交通システムの導入内容（案）と進捗状況  
報告について

⇒ 異議なし

3 意見等及び回答

別紙のとおり

第2回三条市地域公共交通協議会(書面協議)議事内容 意見等に対する回答

【委員送付用】

No.	議事内容	意見等	事務局回答
1	(1)報告事項 デマンド交通停留所の見直しについて	名称の変更や移設が多すぎて実施主体側の把握が難しい。	利用者の利便性向上や、車両の運行上の安全対策のために実施するものですので、ご理解くださいますようお願いいたします。
2	(1)報告事項 デマンド交通停留所の見直しについて	停留所の設置場所の見直し名称変更については、地域住民からの見直し要望や、AIオンデマンド車両の運行対応などによるものであり適切と判断いたします。尚、1-1移設名称変更理由で、プリントショップスマタについては、事業を廃業しておらず同直江町内で事業継続しています。場所移転が正確ではないでしょうか。	事実確認が不足しており、大変申し訳ございません。お送りした資料を修正いたしますので、お手数をおかけしますが差替えをお願いします。
3	(2)協議事項 下田MaaS令和5年度実証運行の内容(案)について	P3「4-3 来年度以降の環境変化」のうち、「・県負担金による継続支援要望」について、現時点では来年度の見直しは立ちませんが、既存の県補助金(地域の移動手段確保支援事業、新モビリティサービス導入支援事業)も含め、何らかの形で支援できればと考えております。	ありがとうございます。引き続きご支援のほどお願いいたします。
3	(2)協議事項 下田MaaS令和5年度実証運行の内容(案)について	下田地区のデマンド交通の行政負担率の高さについては地域特性があり解消は容易でないが、アウトドアライナーの導入や、289号線の開通など、地区住民の他、他県や若者世代等への発信を強化していくことが必要。アウトドアライナーのデコレーションなども工夫を。	ありがとうございます。関係機関と連携した中で、他県や若者世代等への発信を強化していく方策を検討し、実施してまいります。
4	(3)報告・協議事項 令和5年度AIオンデマンド交通システムの導入内容(案)と進捗状況報告について	行政負担の増加や乗合率の問題等の解決策としてはAIデマンドにシフトすることは自然の流れだと思っております。お客様は現状のデマンドを『安いタクシー』と捉えている感があります。乗合いに抵抗のある人や時間が読めないことなどで新しいデマンドがどれくらい受け入れられるのか疑問がある。	タクシーとデマンド交通の棲み分けを行った中で、当協議会としては、関係機関と連携した中でしっかりと周知・改善を図り、AIオンデマンド交通システムを導入したのるーとさんじょうの利用促進と利便性向上に努めてまいります。
5	(3)報告・協議事項 令和5年度AIオンデマンド交通システムの導入内容(案)と進捗状況報告について	AIオンデマンド交通に期待します。「のるーとさんじょう車両」のデザインも好感が持てます。既存利用者の他、新規の発掘などのためにも、予約や支払いなどの利便性向上などをはかってください。丁寧な説明と情報発信を願います。	ありがとうございます。AIオンデマンド交通システムを導入したのるーとさんじょうの利用促進のため、関係機関と連携した中で、各地区での利用説明・相談会の開催や学生へのチラシ配布に努めております。